

商学部主催  
商学研究科共催  
産業研究所協賛

# 学術講演会

## 演題

セイバーメトリクスの科学入門：試合の背後にある統計理論

講師： Eiki Satake 氏

(Full Professor of Statistics

Institute for Liberal Arts and Interdisciplinary Studies  
Emerson College)

日時： 2020年1月9日(木) 3限(13:30~15:00)

会場： B号館 101号教室

主催： 関西学院大学商学部

共催： 関西学院大学商学研究科

協賛： 産業研究所



## 講演要旨

この講義では、セイバーメトリクス\*に関する理論的基礎を説明し、セイバーメトリクスを用いて、メジャーリーグベースボール (MLB) プレーヤーの真のパフォーマンスを決定する分析、アメリカの殿堂入り選手と日本から移籍したイチロー選手や松井選手との異文化比較などを行う。イチロー選手や松井選手はMLBの歴史の中で本当に最も偉大なオールラウンドボールプレーヤーの一人であるかどうかや、彼らの貢献度のどの部分がセイバーメトリクスの観点から重要なのかについて議論する。この講義を受講するにあたって事前の統計学の知識はほとんど必要ない。直感的に統計学をどのように野球の試合に適用できるかが、より重要であり、この講義の主なねらいである。

\*"Society for American Baseball Research"の頭文字 SABR と、測定を表す "metrics" (メトリクス)を組み合わせた造語。野球のデータを数学的・統計的に客観的に分析し、選手の評価やチーム戦略を考える分野。

## 講師紹介

関西学院中学部,高等部卒業。エマーソンカレッジ教養・学際研究学科正教授。カリフォルニア大学バークレイ校学士号(純粋数学), コロンビア大学修士号(応用統計学および計量心理学), スタンフォード大学修士号(計量生物学), コロンビア大学博士号(応用統計学)を取得。これまでに、*Statistical methods and reasoning for the clinical sciences: Evidence-based practice*, 2014, Plural Publishing Company など統計学に関する10冊以上の著書を出版。"Beyond p values and hypothesis testing: Using the minimum Bayes factor to teach statistical inference in undergraduate introductory statistics courses", *Journal of Education and Learning*, Vol. 6, No. 4, 2017 などベイズ統計と統計教育に関する多くの学術論文を発表。